

# 除染廃棄物仮置場の管理について

檜葉町に設置してある除染廃棄物仮置場について、以下の項目の点検及び管理を行っております。

区分	作業項目	内容	頻度	
通常時	目視による点検	・各設備（シート、集排水設備、ガス抜き管、柵・看板等）の損傷、変状、劣化等の有無を確認 ・周辺状況（基礎地盤の変状、浸出水染み出し・漏れ出し等）の有無を確認	1回/週	
	各種測定	・空間線量率（敷地境界4点、入口1点）	1回/週	
		・仮置場の山	・内部温度 ・放出ガスの成分・濃度	1回/週、並びに必要時
		・内部からの浸出水	・放射能濃度	1回/月、並びに必要時（排水時）
	・地下水	・放射能濃度	1回/月	
環境整備	・草刈り、清掃等	4回/年程度		
異常気象等の緊急時	目視による点検	・各設備（シート、集排水設備、ガス抜き管、柵・看板等）の損傷、変状、劣化等の有無を確認 ・周辺状況（基礎地盤の変状、浸出水染み出し・漏れ出し等）の有無を確認	基準値を超える降雨、強風、地震時	

## 各仮置場の管理状況

【令和2年 7月 31日まで】

No	仮置場名	空間線量 1m※1 ( $\mu$ Sv/h)	除去物内部温度測定 (°C)		通常巡回 異常時巡回 地下水測定 浸出水測定 ガス濃度測定 について	廃棄物内訳							
			平均値	最大値		個数(個)				放射能濃度			
						0 Bq/kg から 0.8万Bq/kg	0.8万Bq/kg から 10万Bq/kg	10万Bq/kg から 50万Bq/kg	小計	最大		平均	
(Bq/kg)	( $\mu$ Sv/h)	(Bq/kg)	( $\mu$ Sv/h)										
①	波倉	0.17	-	-	異常なし	23,644	3,991	18	27,653	150,000	35.00	5,500	1.26
②	岩団	-	-	-	-	306	129		435	60,000	12.70	7,400	1.70
③	繁岡	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0.00	0	0.00
④	松館・旭ヶ丘 (灌前)	-	-	-	-	120	1		121	10,000	2.10	2,400	0.54
⑤	松館・旭ヶ丘 (所布)	-	-	-	-								
⑥	女平(1)	0.13	-	-	異常なし	2,059	3,284	20	5,363	180,000	41.00	9,900	2.27
⑦	下小塙 (日暮国有林)	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0.00	0	0.00
⑧	大谷 (山根)	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0.00	0	0.00
⑨	大谷 (山岸・仲田)	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0.00	0	0.00
⑩	上井出	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0.00	0	0.00
⑪	下井出	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0.00	0	0.00
⑫	前原 (海法地付念田)	0.19	-	-	異常なし	53,698	270	10	53,978	430,000	99.00	1,600	0.38
⑬	北田 (金堂地)	-	-	-	-	202	6		208	40,000	9.05	2,100	0.48
⑭	北田 (大道下)	-	-	-	-	227	4		231	30,000	7.07	2,800	0.63
計						80,256	7,685	48	87,989	430,000	99.00	3,391	0.78
比率						91%	9%	1%未満	100%				

※1：1mの高さで仮置場入口付近空間線量率を測定

※2：⑦、⑩については可燃物がないため温度計未設置

注1：除染廃棄物放射能濃度は除染廃棄物を保管するフレコンの表面1cmの空間線量率からガイドラインに沿って換算。

注2：廃棄物ガイドラインにより0.7 $\mu$ Sv/h→3千Bq/kg、1.8 $\mu$ Sv/h→8千Bq/kg、6.9 $\mu$ Sv/h→3万Bq/kg、23 $\mu$ Sv/h→10万Bq/kg、57 $\mu$ Sv/h→25万Bq/kg、115 $\mu$ Sv/h→50万Bq/kgにそれぞれ換算。

注3：10万Bq/kgを超える廃棄物は、道路除染等に使用した水から放射性物質を除去・濃縮した廃棄物と考えられる。

注4：下繁岡、上繁岡、女平(2)(中平水無)、下小塙(清水)、山田岡、上小塙(大師作)、山田浜、大坂、乙次郎は、2020年7月末までに返地済みのため、記載していない。

お問い合わせ：福島地方環境事務所 浜通り南支所

TEL 0240-25-8993